

1 等級（アシスタント）（ランクB1・B2）

令和（ ）年度 人事考課表

所属	役職	氏名	一次考課者	二次考課者

	項目	考課のポイント	ウェイト	本人考課	一次考課	二次考課
成績考課	仕事の質	上司より指示された業務についての内容やその進め方について誤りなくまた、期待するレベルであったか	10	A—B—C—D—E		
	仕事の量	担当する仕事について、所定時間内あるいは期日までに所定件数や仕事をこなしたか	10	A—B—C—D—E		

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っていたか	10	A—B—C—D—E		
	協調性	目標達成のためにお互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めていたか	10	A—B—C—D—E		
	積極性	仕事に対しての積極的な取り組み姿勢はあったか	10	A—B—C—D—E		
	責任感	自分の仕事を途中で投げ出すことなく最後までやり遂げようとしていたか	10	A—B—C—D—E		
	対外対応	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	10	A—B—C—D—E		
	コスト意識	時間や諸経費についての意識を常に持ちながら日々仕事をしてきたか	5	A—B—C—D—E		

能力考課	知識・技術	業務遂行にあたっての基本的な知識や技術は備えているか	5	A—B—C—D—E		
	創意工夫力	担当する仕事について、自ら改善や工夫をしながら仕事を進めていく能力	5	A—B—C—D—E		
	表現力	自分の立場や役割、意思、意見などについて文章や口頭で明確に伝えていく能力	5	A—B—C—D—E		
	理解力	上司より指示された業務について、その内容や意図を的確に理解する能力	10	A—B—C—D—E		
合計						

考課係数

A-極めて優秀 (1.0)

B-優秀 (0.8)

C-標準 (0.6)

D-要努力 (0.4)

E-極めて要努力 (0.2)

	点数	評価者コメント
一次考課		
二次考課		

人事考課表別表 考課の着眼点

(B1～B2)

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	仕事の質	上司より指示された業務についての内容やその進め方について誤りなくまた、期待するレベルであったか	A 困難な仕事についても全く申し分なく期待する以上の結果を出していた B やや困難な仕事についても、その結果にミスもなく正確で信頼できるものであった C ミスもなく、ほぼ上司の期待に沿うレベルであった D ときどきミスを起こしたり、たまに業務に支障をきたしたりしていた E しばしばミスやトラブルがあり、業務に支障をきたし不満な出来であった
	仕事の量	担当する仕事について、所定時間内あるいは期日・期限までに所定件数や仕事量をこなしたか	A 通常より仕事の量が増加したり期日が早まっても、てきぱきと適切に余裕をもって処理した B 通常よりやや仕事の量や期日が早まっても適切に処理した C 通常の業務については、支障のない範囲内で処理していた D やや業務処理が遅れたり、期日に間に合わなかったり仕事をやり残すことがあった E 処理が遅れたり期日に間に合わなかったり、また件数の処理や仕事量がこなせなかったりした

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っているか	A 事業所内におけるほかの従業員の模範として、職場内で高い評価を得ていた B 事業所内でのルール諸規則をよく熟知しており、模範的行動を取っていた C 事業所内で定めたルールや諸規則にもとづいた行動をとっていた D たまに遅刻、早退などがあり、やや職場規律に対する認識が甘かった E 職場の規律に対する認識が甘く、欠勤や遅刻早退があり、また上司への反抗的言動があった
	協調性	目標達成のためお互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めているか	A いつも苦勞を惜しまず、事業所内外と協力的に仕事を進めており、他を満足させていた B いつも事業所内外を問わず自主的に協力的に仕事を進めていた C 同僚や他部署との協力関係を保つように、配慮をしながら仕事を進めていた D 少し、まわりに対する配慮に欠けており、自分のペースで仕事をおこなっていることがあった E 自分中心に身勝手に仕事を進めており、他の従業員を「ムッ」とさせていた
	積極性	仕事に対する積極的な取り組み姿勢はあるか	A 困難な仕事に対しても意欲的に取り組み、その姿勢には驚かされた B 多少困難な仕事にもバイタリティーをもって取り組んでいた C 仕事は前向きに、また肯定的に取り組んでいた D 他の人仕事に対して批判したり、ケチをつけたりしていた E 新しい事に対しては全く無関心で、現状にどっぷりと漬かっており、それに満足していた
	責任感	自分の仕事を途中で投げ出すことなく最後までやり遂げようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって仕事を行い、他を圧倒させていた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D やや上司や同僚に対して不満をもらしたり、責任のがれをすることがあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外対応	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感もたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感もたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身についており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、対応に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた

	項目	考課のポイント	着眼点
意欲・態度考課	コスト意識	時間や諸経費についての意識を常に持ちながら日々仕事をしていたか	A 時間や経費についての具体的な対策を立てて削減を行い、成果に結びつけていた B 仕事を進める中では常に、時間や経費に対する「ムリ・ムダ」を考えながら行動していた C いつも時間や経費について意識を持ちながら仕事を行っていた D たまに時間をおろそかにしたり、経費の無駄遣いがあった E コストに対する意識は全くなかった

能力考課	知識・技術	業務遂行にあたっての基本的な知識や技術は備えているか	A 担当外の仕事もよく熟知しており完璧に仕事をこなしている B 自分の担当している仕事の流れについて、よく熟知しておりスムーズに仕事を行っている C 担当業務はほぼ熟知しており、業務に支障をきたすことはない D 一応身についているのだが、実務に生かせず、たまに仕事が滞ることがある E ほとんど身についておらず、他に迷惑をかけたりしている
	創意工夫力	担当する仕事について、自ら改善や工夫をしながら仕事を進めていく能力	A いつも事業所全体の観点から改善や提案を行っており、他から一目置かれていた B 仕事をより効果的に行うための工夫や改善をいつも織り込みながら仕事を進めていた C 現状に満足することなく、日常の仕事の中で自分なりに工夫改善を行っていた D 毎日同じことの繰り返しで仕事がマンネリ化しているのだが、それが普通だと思っていた E 今の仕事にどっぷりと漬かっており、他から指摘を受けると反抗的な態度を取っていた
	表現力	自分の立場や役割、意思、意見などについて文章や口頭で明確に伝えていく能力	A 相手に対してこちらの意図を十分に理解、納得させながら仕事を進めていた B 相手に分かりやすいようにうまく表現しており、相手を理解・納得させていた C 自分の考えが相手に理解できるように表現しており、業務に支障をきたすことはなかった D 努力はしているのだが、相手に対してこちらの意図を十分に伝えられず誤解を招くことがあった E たまに意味不明の言動があり、相手を困惑させたり不機嫌にさせることがあった
	理解力	上司より指示された業務について、その内容や意図を的確に理解する能力	A 仕事の目的や内容をいち早く的確につかみ仕事を進めており、上司をいつも感心させていた B 仕事の内容を良く飲み込んで遂行しており、上司を満足させていた C 自分の仕事の役割や内容は一応理解しており、上司の指示にも支障のない程度で答えていた D 返事は良いのだが、一部内容が伴わず、上司を慌てさせることがあった E 何度言い聞かせても上司の指示が飲み込めず、とんちんかんな行動をとっていた

2等級（レギュラー）（ランクB3・B4・B5）

令和（ ）年度 人事考課表

所属	役職	氏名	一次考課者	二次考課者

	項目	考課のポイント	ウェート	本人考課	一次考課	二次考課
成績考課	仕事の質	上司より指示された業務についての内容やその進め方について誤りなくまた、期待するレベルであったか	10	A—B—C—D—E		
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	10	A—B—C—D—E		

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っているか	10	A—B—C—D—E		
	協調性	目標達成のためお互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めているか	10	A—B—C—D—E		
	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	10	A—B—C—D—E		
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	10	A—B—C—D—E		
	対外対応	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感もたれるような対応を心がけていたか	10	A—B—C—D—E		
	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	5	A—B—C—D—E		

能力考課	知識・技術	業務遂行にあたっての基本的な知識や技術は備えているか	5	A—B—C—D—E		
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	5	A—B—C—D—E		
	指導力	従業員に対して日々必要とする仕事を親切かつ丁寧に教えていくことのできる能力	10	A—B—C—D—E		
	企画力	担当する仕事について、改善や工夫を提案として具体的に取りまとめていく能力	5	A—B—C—D—E		
合計						

考課係数

- A-極めて優秀 (1.0)
- B-優秀 (0.8)
- C-標準 (0.6)
- D-要努力 (0.4)
- E-極めて要努力 (0.2)

	点数	評価者コメント
一次考課		
二次考課		

人事考課表別表 考課の着眼点

(B3～B5)

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	仕事の質	上司より指示された業務についての内容やその進め方について誤りなくまた、期待するレベルであったか	A 困難な仕事についても全く申し分なく期待する以上の結果を出していた B やや困難な仕事についても、その結果にミスもなく正確で信頼できるものであった C ミスもなく、ほぼ上司の期待に沿うレベルであった D ときどきミスを起こしたり、たまに業務に支障をきたしたりしていた E しばしばミスやトラブルがあり、業務に支障をきたし不満な出来であった
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	A 担当業務はもとより、他の突発的業務でも即断で余裕をもって計画的に適切な処理を行っていた B 担当する業務については、計画的に適切に処理し期日・期限も余裕をもって行っていた C 担当する業務については、業務に支障を来すことなく処理していた D たまに、担当業務を先送りしたり、業務が停滞したり期日までに処理できなかったりした E 処理を先送りしたり業務の停滞や件数・仕事量がこなせず、事業所や事務局に迷惑をかけていた

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っているか	A 事業所内におけるほかの従業員の模範として、職場内で高い評価を得ていた B 事業所内でのルール諸規則をよく熟知しており、模範的行動を取っていた C 事業所内で定められたルールや諸規則にもとづいた行動をとっていた D たまに遅刻、早退などがあり、やや職場規律に対する認識が甘かった E 職場の規律に対する認識が甘く、欠勤や遅刻早退があり、また上司への反抗的言動があった
	協調性	目標達成のためお互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めているか	A いつも苦勞を惜しまず、事業所内外と協力的に仕事を進めており、他を満足させていた B いつも事業所内外を問わず自主的に協力的に仕事を進めていた C 同僚や他部署との協力関係を保つように、配慮をしながら仕事を進めていた D 少し、まわりに対する配慮に欠けており、自分のペースで仕事をおこなっていることがあった E 自分中心に身勝手に仕事を進めており、他の従業員を「ムッ」とさせていた
	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	A 仕事の量的、質的拡大に自ら挑戦しており、そのための自己啓発活動など十分に行っていた B 仕事の改善提案をどんどん行っており、それを実務に結びつけていた C 日常の仕事について、現状に満足することなく改善を行いながら進めていた D 現状維持をベースに仕事を行っていた E 上司や同僚から指導をうけるほど自分の仕事に対する認識が薄かった
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって仕事を行い、他を圧倒させていた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D やや上司や同僚に対して不満をもらしたり、責任のがれをすることがあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外対応	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感のもたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身につけており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、対応に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた

	項目	考課のポイント	着眼点
意欲・態度考課	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	A 綿密な行動計画を立て、それに基づいて行動しており、他の模範となる行動を取っていた B 日々計画的に仕事を進めており、またコストに対して厳しく対応し成果に結びつけていた C 一応日々の計画は立てて行動しており、コストに対しての意識を持ちながら仕事を進めていた D 計画は立てるのだが、実務にあまり反映されず計画倒れになることが多かった E その日ぐらして計画性に欠けており、やや問題であった

能力考課	知識・技術	業務遂行にあたっての基本的な知識や技術は備えているか	A 担当外の仕事もよく熟知しており完璧に仕事をこなしている B 自分の担当している仕事の流れについて、よく熟知しておりスムーズに仕事を行っている C 担当業務はほぼ熟知しており、業務に支障をきたすことはない D 一応身につけているのだが、実務に生かせず、たまに仕事が滞ることがある E ほとんど身につけておらず、他に迷惑をかけたりにしている
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	A 状況の変化に的確に対応した判断、判定を下し、いつも適切な対応をしていた B その都度何が大切か、何が問題か、どうすべきかを判断しながら仕事を進めていた C 現状の仕事について、効率を考えながら業務に支障のない程度で判定を行っていた D 周囲の状況変化にやや鈍感で、他の従業員に判断を委ねたりしていた E 自分だけでは判断できず、他に委ねたり、明らかに判断を間違えたりしていた
	指導力	従業員に対して日々必要とする仕事を親切かつ丁寧に教えていくことのできる能力	A 自らかって出て従業員指導を行っており、従業員からとても慕われていた B 進んで従業員指導をおこなっていた C 必要に応じて従業員に仕事を教えていた D 質問を受けると一通りのことは教えていた E ほとんど教える事も無く、むしろ質問されても否定的に対応していた
	企画力	担当する仕事について、改善や工夫を提案として具体的に取りまとめる能力	A 新しい仕事に対する具体的な施策をどんどんと提案し、すば抜けた企画力を発揮していた B 仕事の改善や提案に結びつく具体的な提案・施策をどんどん出していた C 担当している仕事の進め方等について、ヒントやアイデアを具体的に仕事に結びつけていた D ヒントやアイデアは出すのだが、それを具体的に提案として結びつけることはできなかった E 新たな仕事についてはあまり関心がなく、現状に満足していた

3等級（マネージャー）（ランクM1・M2・M3・M4）

令和（ ）年度 人事考課表

所属	役職	氏名	一次考課者	二次考課者

	項目	考課のポイント	ウェート	本人考課	一次考課	二次考課
成績考課	仕事の質	事業所の業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた事業展開を行っていたか	15	A—B—C—D—E		
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	15	A—B—C—D—E		

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っているか	5	A—B—C—D—E		
	協調性	目標達成のためお互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めているか	5	A—B—C—D—E		
	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	5	A—B—C—D—E		
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	5	A—B—C—D—E		
	対外対応	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	5	A—B—C—D—E		
	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	5	A—B—C—D—E		

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、法律についての知識及び技術	10	A—B—C—D—E		
	渉外力	他事業所、官公署、地域住民、利用者及びその家族に対して、こちらの意思、意図を理解・納得させる能力	5	A—B—C—D—E		
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	10	A—B—C—D—E		
	指導監督力	部下や後輩職員に対して日々の仕事を計画的に教え、やる気を起こさせる能力	10	A—B—C—D—E		
	企画力	担当する仕事について、改善や工夫を提案として具体的に取りまとめていく能力	5	A—B—C—D—E		
合計						

考課係数

- A-極めて優秀 (1.0)
- B-優秀 (0.8)
- C-標準 (0.6)
- D-要努力 (0.4)
- E-極めて要努力 (0.2)

	点数	評価者コメント
一次考課		
二次考課		

人事考課表別表 考課の着眼点

(M1～M4)

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	仕事の質	担当する業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開を行っていたか	A 困難な業務や緊急事態の発生にも適切な対応策を講じながら完璧に計画通りの目標を達成した B 多少困難な事態が起こっても適切な判断と調整により、計画通りの目標を達成した C 通常業務については、支障のない程度で担当する業務をほぼ達成した D 通常業務の範囲内でも、対策管理や調整不足でたまに遅れたり、達成できないことがあった E 通常業務に支障をきたすことがしばしばあり、周囲を慌てさせていた
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、ときばきと効率的に進めていたか	A 担当業務はもとより、他の突発的業務でも即断で余裕をもって計画的に適切な処理を行っていた B 担当する業務については、計画的に適切に処理し期日・期限も余裕をもって行っていた C 担当する業務については、業務に支障を来すことなく処理していた D たまに、担当業務を先送りしたり、業務が停滞したり期日までに処理できなかったりした E 処理を先送りしたり業務の停滞や件数・仕事量がこなせず、事業所や事務局に迷惑をかけていた

	項目	考課のポイント	着眼点
意欲・態度考課	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	A 綿密な行動計画を立て、それに基づいて行動しており、他の模範となる行動を取っていた B 日々計画的に仕事を進めており、またコストに対して厳しく対応し成果に結びつけていた C 一応日々の計画は立てて行動しており、コストに対しての意識を持ちながら仕事を進めていた D 計画は立てるのだが、実務にあまり反映されず計画倒れになることが多かった E その日ぐらして計画性に欠けており、やや問題であった

意欲・態度考課	規律性	諸規定や上司の指示命令を忠実に守っているか	A 事業所内におけるほかの従業員の模範として、職場内で高い評価を得ていた B 事業所内でのルール諸規則をよく熟知しており、模範的行動を取っていた C 事業所内で定められたルールや諸規則にもとづいた行動をとっていた D たまに遅刻、早退などがあり、やや職場規律に対する認識が甘かった E 職場の規律に対する認識が甘く、欠勤や遅刻早退があり、また上司への反抗的言動があった
	協調性	目標達成のために互いに協力し合い、職場の良好な人間関係の向上に努めているか	A いつも苦労を惜みず、事業所内外と協力的に仕事を進めており、他を満足させていた B いつも事業所内外を問わず自主的に協力的に仕事を進めていた C 同僚や他部署との協力関係を保つように、配慮をしながら仕事を進めていた D 少し、まわりに対する配慮に欠けており、自分のペースで仕事をおこなっていることがあった E 自分中心に身勝手に仕事を進めており、他の従業員を「ムッ」とさせていた
	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	A 仕事の量的、質的拡大に自ら挑戦しており、そのための自己啓発活動など十分に行っていた B 仕事の改善提案をどんどん行っており、それを実務に結びつけていた C 日常の仕事について、現状に満足することなく改善を行いながら進めていた D 現状維持をベースに仕事を行っていた E 上司や同僚から指導をうけるほど自分の仕事に対する認識が薄かった
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって仕事を行い、他を圧倒させていた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D やや上司や同僚に対して不満をもらしたり、責任のがれをすることがあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外応対	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感のもたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身についており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、応対に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、法律についての知識及び技術	A 知識、技術は一流であり、他の従業員の模範的な存在である B 自分の担当する業務・分野以外にもよく精通しており、他の従業員を指導している C 担当業務は熟知しており、業務に支障をきたすことは全くない D 一応身についてはいるが、まだそれを実務の中で具体的に生かすまでには至っていない E 他のアドバイスや指導を受けるレベルにある
	渉外力	他事業所、官公署、地域住民、利用者及びその家族に対して、こちらの意思、意図を理解・納得させる能力	A 事業所を代表して均衡交渉を行い、事業所内より高い評価を得ていた B 事業所全体の観点から他との交渉を行い、こちらのペースで満足の行く結果を出していた C 事業所の担当者として一応無難に交渉しており、業務に支障をきたすことは無かった D 交渉によっては相手のペースに飲み込まれてしまい、不利に交渉していた E 知識や経験不足等で全く相手のペースで仕事を進めており、不利な状況を飲まされていた
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	A 状況の変化に的確に対応した判断、判定を下し、いつも適切な対応をしていた B その都度何が大切か、何か問題か、どうすべきかを判断しながら仕事を進めていた C 現状の仕事について、効率を考えながら業務支障のない程度で判定を行っていた D 周囲の状況変化にやや鈍感で、他の従業員に判断を委ねたりしていた E 自分だけでは判断できず、他に委ねたり、明らかに判断を間違えたりしていた
	指導監督力	部下や後輩職員に対して日々の仕事を計画的に教え、やる気を起こさせる能力	A 事業所全体を完全に掌握しており、部下や後輩を計画的に指導し、やる気を喚起させていた B その従業員のレベルに見合った指示をしており、やる気を喚起させていた C 必要に応じてその都度、助言、指導を行い、部下や後輩の育成に理解を示していた D 自ら進んで助言・指導をすることは無かった E 仕事は自分ひとりで抱え込み、部下や後輩にも教えず、不平ばかりを漏らしていた
	企画力	担当する仕事について、改善や工夫を提案として具体的に取りまとめる能力	A 新しい仕事に対しての具体的な施策をどんどんと提案し、すば抜けた企画力を発揮していた B 仕事の改善や提案に結びつく具体的な提案・施策をどんどん出していた C 担当している仕事の進め方等について、ヒントやアイデアを具体的に仕事に結びつけていた D ヒントやアイデアは出すのだが、それを具体的に提案として結びつけることはできなかった E 新たな仕事についてはあまり関心がなく、現状に満足していた

4等級（サービス責任者）（ランクS1・S2）

令和（ ）年度 人事考課表

所属	役職	氏名	一次考課者	二次考課者

	項目	考課のポイント	ウェイト	本人考課	一次考課	二次考課
成績考課	課題の達成	法人より示された目標の達成度合いはどうか	15	A—B—C—D—E		
	仕事の質	担当する業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開をおこなっていたか	10	A—B—C—D—E		
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、てきばきと効率的に進めていたか	10	A—B—C—D—E		

意欲・態度考課	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	5	A—B—C—D—E		
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	5	A—B—C—D—E		
	対外均衡	官公署、地域住民、利用者、家族に対しての好感をもたれるような対応を心がけていたか	5	A—B—C—D—E		
	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	5	A—B—C—D—E		
	積極的態度	事業所の従業員の模範となるべく努力を行っていたか	5	A—B—C—D—E		

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、法律についての知識及び技術	10	A—B—C—D—E			
	渉外力	事業所を代表して官公署、地域住民等と均衡調整を積極的に行い、良好な協力関係を築く能力	5	A—B—C—D—E			
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	5	A—B—C—D—E			
	指導監督力	部下や後輩職員に対して日々の仕事を計画的に教え、やる気を起こさせる能力	10	A—B—C—D—E			
	ビジョン形成力	事業所の現状や地域、利用者からのニーズに対応した方針を立案し、計画として具体化し、実施する能力	10	A—B—C—D—E			
合計							

考課係数

- A-極めて優秀 (1.0)
- B-優秀 (0.8)
- C-標準 (0.6)
- D-要努力 (0.4)
- E-極めて要努力 (0.2)

	点数	評価者コメント
一次考課		
二次考課		

人事考課表別表 考課の着眼点

(S1~S2)

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	課題の達成	法人より示された目標の達成度合いはどうだったか	A 期待した以上の成果・結果であり、極めて満足のいく達成状況であった B かなり努力をしており、当初に掲げた期待よりもかなり高い成果を上げていた C 当初より掲げた課題については、かなりの努力が認められ、一定の成果を上げていた D 課題の達成については、やや努力不足であり不満が残る E 課題を掲げたのみで、ほとんど成果が上がらなかった
	仕事の質	事業所の業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開を行っていたか	A 困難な業務や緊急事態の発生にも適切な対応策を講じながら完璧に計画通りの目標を達成した B 多少困難な事態が起こっても適切な判断と調整により、計画通りの目標を達成した C 通常の業務については、支障のない程度で担当する業務をほぼ達成した D 通常業務の範囲内でも、対策管理や調整不足でたまに遅れたり、達成できないことがあった E 通常業務に支障をきたすことがしばしばあり、周囲を慌てさせていた
	仕事の量	担当業務について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	A 担当業務はもとより、関連業務でも即断で余裕をもって計画的に適切な処理を行っていた B 担当する業務については、計画的に適切に処理し期日・期限も余裕をもって行っていた C 担当する業務については、業務に支障を来すことなく処理していた D たまに、担当業務を先送りしたり、業務が停滞したり期日までに処理できなかったりした E 処理を先送りしたり業務の停滞や件数・仕事量がこなせず、事業所や事務局に迷惑をかけていた

意欲・態度考課	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	A 仕事の量的、質的拡大に自ら挑戦しており、そのための自己啓発活動など十分に行っていた B 仕事の改善提案をどんどん行っており、それを実務に結びつけていた C 日常の仕事について、現状に満足することなく改善を行いながら進めていた D 現状維持をベースに仕事を行っていた E 上司や同僚から指導をうけるほど自分の仕事に対しての認識が甘かった
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって行き、他を圧倒していた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D やや上司や同僚に対して不満をもらしたり、責任のがれをすることがあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外均衡	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感もたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感もたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身につけており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、応対に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた
	コスト意識	仕事はいつも計画性を持って行っていたか	A 綿密な行動計画を立て、それに基づいて行動しており、他の模範的行動を取っていた B 日々計画的に仕事を進めており、またコストに対して厳しく対応し成果に結びつけていた C 一応日々の計画は立てて行動しており、コストに対しての意識を持ちながら仕事は進めていた D 計画は立てるのだが、実務にあまり反映されず計画倒れになることが多かった E その日ぐらして計画性に欠けており、やや問題であった

	項目	考課のポイント	着眼点
	模範的態度	事業所の従業員の模範となるべく努力を行っていたか	A 全ての従業員から大きな尊敬を集めてその姿勢に共感・呼応させ、事業所を活性化させていた B ほとんどの従業員から尊敬され、その姿勢により影響を与えていた C 従業員の模範となるべく行動し、尊敬を集めるべく常に努力をしていた D 自分の業務のみに集中し、他の従業員への配慮や模範的行動を怠ることがしばしばあった E 無愛想な態度や横暴な態度をとり、従業員の悪い見本となり、事務所の雰囲気悪くしていた

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、経営、法律についての知識及び技術	A 知識、技術は一流であり、他の従業員の模範的な存在である B 自分の担当する業務・分野以外についてもよく精通しており、他の従業員を指導している C 担当業務は熟知しており、業務に支障をきたすことは全くない D 一応身についてはいるが、まだそれを実務の中で具体的に生かすまでには至っていない E 他のアドバイスや指導を受けるレベルにある
	渉外力	事業所を代表して官公署、地域住民等と均衡調整を積極的に行い、良好な協力関係を築く能力	A 完全にこちらのペースで交渉しており、常に有利な条件を勝ち得ていた B こちらのペースで進めており、むしろ良い条件を勝ち得ていた C 一応無難に交渉していた D こちらの言い分は一応伝えるが、結果的に不利な条件をのんでいた E いつも不利な条件ばかりで全体の利益を失っていた
	判断力	多くの情報の中から最も適当なものを選択し、随時、仕事の中に繰り込む能力	A 状況の変化に的確に対応した判断、判定を下し、いつも適切な対応をしていた B その都度何が大切か、何が問題か、どうすべきかを判断しながら仕事を進めていた C 現状の仕事について、効率を考えながら業務に支障のない程度で判定を行っていた D 周囲の状況変化にやや鈍感で、他の従業員に判断を委ねたりしていた E 自分だけでは判断できず、他に委ねたり、明らかに判断を間違えたりしていた
	指導監督力	部下や後輩職員に対して日々の仕事を計画的に教え、やる気を起こさせる能力	A 事業所全体を完全に掌握しており、部下や後輩を計画的に指導し、やる気を喚起させていた B その従業員のレベルに見合った指示をしており、やる気を喚起させていた C 必要に応じてその都度、助言、指導を行い、部下や後輩の育成に理解を示していた D 自ら進んで助言・指導をすることは無かった E 仕事は自分ひとりで抱え込み、部下や後輩にも教えず、不平ばかりを漏らしていた
	ビジョン形成力	事業所の現状や地域、利用者からのニーズに対応した企画を立案し、計画として具体化し、実施する能力	A 利用者や地域のニーズを企画として具体的に立案し、実行に移し、十二分に対応していた B 新規事業や新規業務に常に目を向け、住民ニーズ対応していた C いつも新しい発想を持って地域のニーズに対応できる企画の立案、実施に取り組んでいた D たまに既存事業を見直す程度で、周囲の意見や提言にもあまりに関心を示すことは無かった E 部下や他事業所、法人からの提案に対して、ほとんど否定的・批判的で現行事業に固執していた

5等級（運営責任者）（ランクS3・S4）

令和（ ）年度 人事考課表

所属	役職	氏名	一次考課者	二次考課者

	項目	考課のポイント	ウェイト	本人考課	一次考課	二次考課
成績考課	課題の達成	法人より示された目標の達成度合いはどうだったか	15	A—B—C—D—E		
	仕事の質	事業所の業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開を行っていたか	10	A—B—C—D—E		
	仕事の量	担当業務(主に管理的業務)について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	10	A—B—C—D—E		

意欲・態度考課	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	5	A—B—C—D—E		
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	5	A—B—C—D—E		
	対外均衡	官公署、地域住民、利用者、家族に対しての好感をもたれるような対応を心がけていたか	5	A—B—C—D—E		
	コスト意識	仕事は常に計画性を持って行い、最大限の効果と効率で行うことができるように努力していたか	5	A—B—C—D—E		
	モチベーション管理	事業所の従業員の模範となり、そのモチベーションを高める努力を行っていたか	5	A—B—C—D—E		

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、経営、法律についての知識及び技術	5	A—B—C—D—E		
	渉外力	事業所を代表して官公署、地域住民等と均衡調整を積極的に行い、良好な協力関係を築く能力	5	A—B—C—D—E		
	決断力	事業所の業務を遂行していく中で、最良の案を考察、選択、決定していく能力	10	A—B—C—D—E		
	管理統率力	事業所全体の観点から経営資源を効率的に活用し、運営していく能力	10	A—B—C—D—E		
	ビジョン形成力	事業所の現状や地域、利用者からのニーズに対応した方針を立案し、計画として具体化し、実施する能力	10	A—B—C—D—E		
合計						

考課係数

- A-極めて優秀 (1.0)
- B-優秀 (0.8)
- C-標準 (0.6)
- D-要努力 (0.4)
- E-極めて要努力 (0.2)

	点数	評価者コメント
一次考課		
二次考課		

人事考課表別表 考課の着眼点

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	課題の達成	法人より示された目標の達成度合いはどうだったか	A 期待した以上の成果・結果であり、極めて満足のいく達成状況であった B かなり努力をしており、当初に掲げた期待よりもかなり高い成果を上げていた C 当初より掲げた課題については、かなりの努力が認められ、一定の成果を上げていた D 課題の達成については、やや努力不足であり不満が残る E 課題を掲げたのみで、ほとんど成果が上がらなかった
	仕事の質	事業所の業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開を行っていたか	A 困難な業務や緊急事態の発生にも適切な対応策を講じながら完璧に計画通りの目標を達成した B 多少困難な事態が起こっても適切な判断と調整により、計画通りの目標を達成した C 通常の業務については、支障のない程度で適当する業務をほぼ達成した D 通常業務の範囲内でも、対策管理や調整不足で遅れたり、達成できないことがたまにあった E 通常業務に支障をきたすことがしばしばあり、周囲を慌てさせていた
	仕事の量	担当業務(主に管理的業務)について、当該業務を停滞させることなく、ときばきと効率的に進めていたか	A 担当業務はもとより、関連業務でも即断で余裕をもって計画的に適切な処理を行っていた B 担当する業務については、計画的に適切に処理し期日・期限も余裕をもって行っていた C 担当する業務については、業務に支障を来すことなく処理していた D たまに、担当業務を先送りしたり、業務が停滞したりして期日までに処理できなかったりした E 処理を先送りしたり業務の停滞や件数・仕事量がこなせず、事業所や事務局に迷惑をかけていた

意欲・態度考課	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	A 仕事の量的、質的拡大に自ら挑戦しており、そのための自己啓発活動など十分に行っていた B 仕事の改善提案をどんどん行っており、それを実務に結びつけていた C 日常の仕事について、現状に満足することなく改善を行いながら進めていた D 現状維持をベースに仕事を行っていた E 上司や同僚から指導をうけるほど自分の仕事に対する認識が甘かった
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって仕事を行い、他を圧倒させていた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D 上司や同僚に対して不満を漏らしたり、責任のがれをすることがややあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外均衡	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感のもたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身につけており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、応対に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた
コスト意識	仕事は常に計画性を持って行き、最大限の考課と効率で行うことができるように努力していたか	A 綿密な行動計画を立て、それに基づいて行動しており、他の模範となる行動を取っていた B 日々計画的に仕事を進めており、またコストに対して厳しく対応の成果に結びつけていた C 一応日々の計画は立てて行動しており、コストに対する意識を持ちながら仕事は進めていた D 計画は立てるのだが、実務にあまり反映されず計画倒れになることが多かった E その日ぐらしで計画性に欠けており、やや問題であった	

モチベーション管理	事業所の従業員の模範となり、そのモチベーションを高める努力を行っていたか	<p>A 全ての従業員から大きな尊敬を集めるとともに高いやる気を引き出し、事業所を活性化させていた</p> <p>B ほとんどの従業員から尊敬され、やる気を引き出していた</p> <p>C 従業員の模範となるべく行動し、やる気を引き出すべく常に努力をしていた</p> <p>D 自分の業務のみに集中し、他の従業員への配慮や模範的行動を怠ることがしばしばあった</p> <p>E 無愛想な態度や横暴な態度をとり、従業員のやる気を減退させ、事務所の雰囲気を悪くしていた</p>
-----------	--------------------------------------	--

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、経営、法律についての知識及び技術	<p>A 知識、技術は一流であり、他の従業員の模範的な存在である</p> <p>B 自分の担当する業務・分野以外についてもよく精通しており、他の従業員を指導している</p> <p>C 担当業務は熟知しており、業務に支障をきたすことは全くない</p> <p>D 一応身についてはいるが、まだそれを実務の中で具体的に生かすまでには至っていない</p> <p>E 他のアドバイスや指導を受けるレベルにある</p>
	渉外力	事業所を代表して官公署、地域住民等と均衡調整を積極的に行い、良好な協力関係を築く能力	<p>A 完全にこちらのペースで交渉しており、常に有利な条件を勝ち得ていた</p> <p>B こちらのペースで進めており、むしろ良い条件を勝ち得ていた</p> <p>C 一応無難に交渉していた</p> <p>D こちらの言い分は一応伝えるが、結果的に不利な条件をのんでいた</p> <p>E いつも不利な条件ばかりで全体の利益を失っていた</p>
	決断力	事業所の業務を遂行していく中で、最良の案を考察、選択、決定していく能力	<p>A 事業所の目標達成のために常に全体の利益を考えながら、効果的かつ最良の決断を下していた</p> <p>B 目標達成のためにいろいろな企画案を出したり選択肢の中より適切なものを選びだし決定していた</p> <p>C 目標達成のために、業務に支障のない程度の決断を下していた</p> <p>D 自ら意思決定すべき項目を他の従業員に委ねたり、他の物に責任転嫁していた</p> <p>E 終始一貫せずに思いつきや場当たりの決定があり、他を困らせていた</p>
	管理統率力	事業所全体の観点から経営資源を効率的に活用し、運営していく能力	<p>A 事業所全体を完全に掌握しており、また運営も計画的になされており他の模範であった</p> <p>B 事業所全体をほぼ完全に掌握しており、計画に基づいて運営がなされていた</p> <p>C 一応計画は立てられており、業務に支障のない程度に事業所の運営がなされていた</p> <p>D 計画を立てるのだが、その通りに運営されず、業務に支障をきたすことがあった</p> <p>E 事業所のことについて掌握しておらず、計画もずさんで、場あたりの運営であった</p>
	ビジョン形成力	事業所の現状や地域、利用者からのニーズに対応した企画を立案し、計画として具体化し、実施する能力	<p>A 利用者や地域のニーズを企画として具体的に立案し、実行に移し、十二分に対応していた</p> <p>B 新規事業や新規業務に常に目を向け、住民ニーズ対応していた</p> <p>C いつも新しい発想を持って地域のニーズに対応できる企画の立案、実施に取り組んでいた</p> <p>D たまに既存事業を見直す程度で、周囲の意見や提言にもあまりに関心を示すことは無かった</p> <p>E 部下や他事業所、法人からの提案に対して、ほとんど否定的・批判的で現行事業に固執していた</p>

人事考課表別表 考課の着眼点

(S3～S4)

	項目	考課のポイント	着眼点
成績考課	課題の達成	法人より示された目標の達成度合いはどうだったか	A 期待した以上の成果・結果であり、極めて満足のいく達成状況であった B かなり努力をしており、当初に掲げた期待よりもかなり高い成果を上げていた C 当初より掲げた課題については、かなりの努力が認められ、一定の成果を上げていた D 課題の達成については、やや努力不足であり不満が残る E 課題を掲げたのみで、ほとんど成果が上がらなかった
	仕事の質	事業所の業務の実施状況について、常に実態を把握し、事業所の事業計画に基づいた業務展開を行っていたか	A 困難な業務や緊急事態の発生にも適切な対応策を講じながら完璧に計画通りの目標を達成した B 多少困難な事態が起こっても適切な判断と調整により、計画通りの目標を達成した C 通常の業務については、支障のない程度で適当する業務をほぼ達成した D 通常業務の範囲内でも、対策管理や調整不足で遅れたり、達成できないことがたまにあった E 通常業務に支障をきたすことがしばしばあり、周囲を慌てさせていた
	仕事の量	担当業務(主に管理的業務)について、当該業務を停滞させることなく、てきぱきと効率的に進めていたか	A 担当業務はもとより、関連業務でも即断で余裕をもって計画的に適切な処理を行っていた B 担当する業務については、計画的に適切に処理し期日・期限も余裕をもって行っていた C 担当する業務については、業務に支障を来すことなく処理していた D たまに、担当業務を先送りしたり、業務が停滞したりして期日までに処理できなかったりした E 処理を先送りしたり業務の停滞や件数・仕事量がこなせず、事業所や事務局に迷惑をかけていた

意欲・態度考課	積極性	現状に満足することなく、常に前向きに事業所や自身のレベルアップに努めていたか	A 仕事の量的、質的拡大に自ら挑戦しており、そのための自己啓発活動など十分に行っていた B 仕事の改善提案をどんどん行っており、それを実務に結びつけていた C 日常の仕事について、現状に満足することなく改善を行いながら進めていた D 現状維持をベースに仕事を行っていた E 上司や同僚から指導をうけるほど自分の仕事に対する認識が甘かった
	責任感	他に責任を転嫁することなく、最後まで責任と信念を持って自らの仕事を達成しようとしていたか	A 任された仕事に対しては余裕をもって仕事を行い、他を圧倒させていた B 困難な仕事についても、一度受けた仕事については最後までやり通していた C 任された仕事については、最後までやり通していた D 上司や同僚に対して不満を漏らしたり、責任のがれをすることがややあった E 事をあいまいにし、自ら起こしたミスやトラブルを他に転嫁することがあった
	対外均衡	官公署、地域住民、利用者、家族に対して好感のもたれるような対応を心がけていたか	A 官公署や利用者・家族はもとより、地域住民からも「さすがですね」と高い評価を得ていた B 事業所内外で他の模範となる行動を取っており、常に好感のもたれる行動を取っていた C 言葉使いや態度、マナーは身についており、難なく対応をしていた D たまにその日の気分で行動し、対応に配慮の欠ける面があった E 無愛想で相手の気分を害したり、また言葉やマナー等の配慮に欠けていた
	コスト意識	仕事は常に計画性を持って行い、最大限の考課と効率で行うことができるように努力していたか	A 綿密な行動計画を立て、それに基づいて行動しており、他の模範となる行動を取っていた B 日々計画的に仕事を進めており、またコストに対して厳しく対応の成果に結びつけていた C 一応日々の計画は立てて行動しており、コストに対する意識を持ちながら仕事を進めていた D 計画は立てるのだが、実務にあまり反映されず計画倒れになることが多かった E その日ぐらして計画性に欠けており、やや問題であった

	項目	考課のポイント	着眼点
意欲・態度考課	モチベーション管理	事業所の従業員の模範となり、そのモチベーションを高める努力を行っていたか	A 全ての従業員から大きな尊敬を集めるとともに高いやる気を引き出し、事業所を活性化させていた B ほとんどの従業員から尊敬され、やる気を引き出していた C 従業員の模範となるべく行動し、やる気を引き出すべく常に努力をしていた D 自分の業務のみに集中し、他の従業員への配慮や模範的行動を怠ることがしばしばあった E 無愛想な態度や横暴な態度をとり、従業員のやる気を減退させ、事務所の雰囲気を悪くしていた

能力考課	知識・技術	業務を遂行する過程において必要となる福祉、経営、法律についての知識及び技術	A 知識、技術は一流であり、他の従業員の模範的な存在である B 自分の担当する業務・分野以外についてもよく精通しており、他の従業員を指導している C 担当業務は熟知しており、業務に支障をきたすことは全くない D 一応身についてはいるが、まだそれを実務の中で具体的に生かすまでには至っていない E 他のアドバイスや指導を受けるレベルにある
	渉外力	事業所を代表して官公署、地域住民等と均衡調整を積極的に行い、良好な協力関係を築く能力	A 完全にこちらのペースで交渉しており、常に有利な条件を勝ち得ていた B こちらのペースで進めており、むしろ良い条件を勝ち得ていた C 一応無難に交渉していた D こちらの言い分は一応伝えるが、結果的に不利な条件をのんでいた E いつも不利な条件ばかりで全体の利益を失っていた
	決断力	事業所の業務を遂行していく中で、最良の案を考察、選択、決定していく能力	A 事業所の目標達成のために常に全体の利益を考えながら、効果的かつ最良の決断を下していた B 目標達成のためにいろいろな企画案を出したり選択肢の中より適切なものを選びだし決定していた C 目標達成のために、業務に支障のない程度の決断を下していた D 自ら意思決定すべき項目を他の従業員に委ねたり、他の物に責任転嫁していた E 終始一貫せずに思いつきや場当たりの決定があり、他を困らせていた
	管理統率力	事業所全体の観点から経営資源を効率的に活用し、運営していく能力	A 事業所全体を完全に掌握しており、また運営も計画的になされておられる他の模範であった B 事業所全体をほぼ完全に掌握しており、計画に基づいて運営がなされていた C 一応計画は立てられており、業務に支障のない程度に事業所の運営がなされていた D 計画を立てるのだが、その通りに運営されず、業務に支障をきたすことがあった E 事業所のことについて掌握しておらず、計画もずさんで、場あてり的な運営であった
	ビジョン形成力	事業所の現状や地域、利用者からのニーズに対応した企画を立案し、計画として具体化し、実施する能力	A 利用者や地域のニーズを企画として具体的に立案し、実行に移し、十二分に対応していた B 新規事業や新規業務に常に目を向け、住民ニーズ対応していた C いつも新しい発想を持って地域のニーズに対応できる企画の立案、実施に取り組んでいた D たまに既存事業を見直す程度で、周囲の意見や提言にもあまりに関心を示すことは無かった E 部下や他事業所、法人からの提案に対して、ほとんど否定的・批判的で現行事業に固執していた